

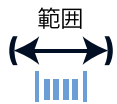
## ニロ<sup>®</sup> 48

### ▶ 主な特長

軟鉛とソーダ石灰ガラスと同等の熱膨張率を持つよう設計  
高反曲点

重要 御社のご希望に合わせた機械的特性で製造いたします

## お客様への利点



範囲  
0.025mm~21mm  
(0.001"~0.827")



3mから3t (10 ftから6000  
Lbs) までのご注文



納期:3週間以内



御社の仕様に沿っ  
た特注ワイヤー



E.M.Sもご利用いた  
だけます



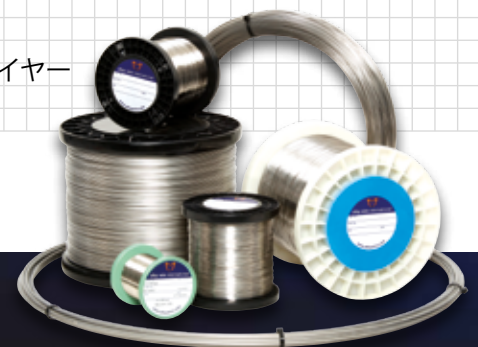
テクニカルサポート

### ニロ<sup>®</sup> 48 販売形態

- 丸線
- バー、カット済みワイヤー
- 平線
- 成形ワイヤー
- ロープ/素線

### パッケージ

- コイル
- スプール
- バー、カット済みワイヤー



\*Special Metals Group of Companiesの商号

化学組成			仕様	主な特長	標準的用途
素子	最小%	最大%	ASTM F30	軟鉛とソーダ石灰ガラスと同等の熱膨張率を持つよう設計されています。 高反曲点	450°C (840°F) までの温度で使用できます。 ガラスと金属の接点シール
Ni	48.00 nominal				
Fe	BAL		<b>指定</b>		
Mn	-	0.80	W.Nr. 1.3922 W.Nr. 1.3926 W.Nr. 1.3927 UNS K94800 AWS 092		
Si	-	0.30			
C	-	0.05			
Cr	-	0.25			
P	-	0.025			
S	-	0.03			
Al	-	0.10			

密度	8.2 g/cm <sup>3</sup>	0.296 lb/in <sup>3</sup>
融点	1450 °C	2640 °F
変曲点	460 °C	860 °F
熱伝導性	16.7 W/m・°C	116 btu・in/ft <sup>2</sup> ・h °F
膨張係数	8.5 μm/m °C (20 – 100 °C) 8.3 – 9.3 μm/m °C (20 – 300 °C)	4.7 x 10 <sup>-6</sup> in/in °F (70 – 212 °F) 4.6 – 5.2 x 10 <sup>-6</sup> in/in °F (70 – 572 °F)

**仕上がったパーツの熱処理**

ニロ合金は通常、焼きなまし状態で提供・使用されます (残留冷間加工により熱膨張率に影響が出ます)。  
焼きなまし時間は部分の厚さによって異なる場合があります。

タイプ	温度		時間 (時間数)	冷却
	°C	°F		
焼きなまし	850 – 1000	1560 – 1830	0.5	空気または水

状態	性質			
	伸張強度 (近似値)		動作温度 (近似値)	
	N/mm <sup>2</sup>	ksi	°C	°F
焼きなまし	450 – 550	65 – 80	～まで +450	～まで +840
硬引き	700 – 900	102 – 131	～まで +450	～まで +840

上記の伸張強度範囲は典型値です。異なったものをご希望の場合はお尋ねください。